北海道日高海区 定置漁業権に関する情報一覧

| 免許番号 | 漁場の位置 | 漁場の区域 (漁場の区域を緯度経度表記とそれ以外に従前の基点等を併記した場合は、左に緯度経度、 にそれ以外の表記を記載すること。併記していない場合は左の欄に記載すること) | 漁業の種類 | 漁業の名称 | 漁業時期 | 存続期間 | 団体・個別の別 | 関係地区 | 条件 |
|---------|------------------|---|-------|--------|-------------------|-----------------------------|---------|------|--|
| えさけ定第1号 | 幌泉郡えりも町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 6月1日から12月5日 まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | 個別 | - | (1) 敷設する身種の数は、2個以下でなければなりません。 (2) 敷設する鼻側の名称は、膝側から順に、腹側、沖刷とします。 (3) 敷設する腹側は、存身をD腹側から多りの2以内に敷設しなければなりません。 (4) 6月 日から6月2日までの間は、網を敷設してはなりません。 (5) 8月3日から9月1日まで間は、半層を敷設してはなりません。 (6) 8月3日から9月1日まで間は、沖網を敷設してはなりません。 (7) さけ再生産用親魚に不足が生じる場とされがあるときは、知事は、当該親魚の4 保のために必要な措置を指示することがあります。 |
| えさけ定第2号 | 幌泉郡えりも町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 6月1日から12月5日 まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | 個別 | - | (1) 敷設する身網の数は、2個以下でなければなりません。 (2) 敷設する角網の数は、2個以下でなければなりません。 (3) 敷設する機能は、特及の機関から3分の2以内に敷設しなければなりません。 (4) 6月1日から8月29日までの間は、網を敷設してはなりません。 (5) 8月30日から9月1日までの間は、海を敷設してはなりません。 (6) 11月21日から12月5日までの間は、漁獲してはなりません。 (7) 11月21日から12月5日までの間は、漁獲してはなりません。 (8) 200日から9月1日またの間は、漁獲してはなりません。 (8) 200日から9月1日までの間は、漁獲してはなりません。 (8) 200日から9日は大心とも合きたれがあるときは、知事は、当該親魚の形像のために必要な措置を指示することがあります。 |
| えさけ定第3号 | 模泉都えりも町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 6月1日から12月5日まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | 個別 | - | (1) 敷設する身網の数は、2個以下でなければなりません。 (2) 敷設する鼻網の表体は、陰骨から順に、陰線、非縁します。 (3) 敷設する陰網は、幹身の陰側から3分の2以内に敷むしなければなりません。 (4) 6月1日から8月29日までの間は、網を敷設してはなりません。 (5) 8月30日から9月1日までの間は、沸橋を敷設してはなりません。 (6) 11月21日から12月5日までの間は、沖縄を敷設してはなりません。 (7) さげ再生座用親魚に不足が生じるおそれがあるときは、知事は、当該親魚の母保のために必要な措置を指示することがあります。 |
| えさけ定第4号 | 視泉郡えりも町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 6月1日から12月5日 まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | 個別 | - | (1) 敷設する身網の数は、2個以下でなければなりません。 (2) 敷設する身網の数は、2個以下でなければなりません。 (2) 敷設する機関は、各条の機関から3分の2以内に敷設しなければなりません。 (3) 放設する機関は、各条の機関から3分の2以内に敷設しなければなりません。 (4) 6月1日から月29日までの間は、網を敷設してはなりません。 (5) 8月30日から9月1日までの間は、漁獲してはなりません。 (6) 11月21日から12月5日までの間は、漁獲してはなりません。 (7) 11月2日から12月5日までの間は、漁獲してはなりません。 (8) 14月年生用敷加に不比ぐ生こめまたれがあるときは、知事は、当該親魚の研探のために必要な措置を指示することがあります。 |
| えさけ定第5号 | 模泉都えりも町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 6月1日から12月5日 まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | 個別 | _ | (1) 教設する身網の数は、2個以下でなければなりません。 (2) 教設する静の名材は、陰側から順に、陰網、沖陽とします。 (3) 教設する陰網は、各央の陰側から3分の2以内に教説しなければなりません。 (4) 6月1日から8月29日までの間は、網を教設してはなりません。 (5) 8月30日から9月1日までの間は、海優を教設してはなりません。 (6) 11月21日から12月5日までの間は、漁獲してはなりません。 (7) さけ再生に用類似に不足が生じるおそれがあるときは、知事は、当該親魚の研 係のために必要な措置を指示することがあります。 |
| えさけ定第6号 | 幌泉郡えりも町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 6月1日から12月5日まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | 個別 | - | (1) 敷設する身網の数は、2個以下でなければなりません。 (2) 敷設する角網の数は、2個以下でなければなりません。 (2) 敷設する機関は、各身の機関から3分の2以内に敷設しなければなりません。 (4) 6月1日から8月29日までの間は、網を敷設してはなりません。 (5) 8月30日から9月1日までの間は、海を敷設してはなりません。 (6) 11月21日から12月5日までの間は、漁獲してはなりません。 (7) 11月21日から12月5日までの間は、漁獲してはなりません。 (8) 21月年生産用類魚に不足が生じるおそれがあるさきは、知事は、当該親魚の研探のために必要な措置を指示することがあります。 |
| えさけ定第7号 | 幌泉郡えりも町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 6月1日から12月5日まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | 個別 | - | (1) 敷設する身網の数は、2個以下でなければなりません。 (2) 敷設する角網の数は、2個以下でなければなりません。 (2) 敷設する施網は、特及の機関から3分の2以内に敷設しなければなりません。 (4) 6月1日から8月29日までの間は、網を敷設してはなりません。 (5) 8月30日から9月1日までの間は、海便を敷設してはなりません。 (6) 11月21日から12月5日までの間は、漁獲してはなりません。 (7) さけ再生に用敷しに不足が生じる方々れがあるときは、知事は、当該戦魚の研集のために必要な措置を指示することがあります。 |
| えさけ定第8号 | 視泉郡えりも町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 6月1日から12月5日まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | 個別 | - | (1) 敷設する身網の数は、2個以下でなければなりません。 (2) 敷設する鼻網の名称は、陰側から順に、陰線、沖線します。 (3) 敷設する筋網は、杵身の陰側から3分の2以内に敷設しなければなりません。 (4) 6月1日から8月29日までの間は、網を敷設してはなりません。 (5) 8月30日から9月1日までの間は、神線を敷設してはなりません。 (6) 11月21日から12月5日までの間は、連線を敷設してはなりません。 (7) さげ再生産用親魚に不足が生じるおそれがあるときは、知事は、当該親魚の研 保のために必要な措置を指示することがあります。 |

| えさけ定第9号 | 幌泉郡えりも町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 4月5日から12月8日 まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | | (1) 敷設する身網の数は、4月20日から8月10日までの間においてはる億以下、9月1日から12月8日までの間においては2個以下でかければなりません。 (2) 9月1日から12月8日までの間に敷設する網の名称は、陸側から順に、陸網、沖網とします。 (3) 9月1日から11月20日までの間において敷設する陸網は、枠長の陸側から3分の2以内に敷設しなければなりません。 (4) 4月5日から4月19日までの間及び8月11日から8月31日までの間は、網を |
|-----------------|---------------------------|--|---------------|---|-------------------|--------------------------------|---|--|
| | | | | | | | | 敷設してはなりません。 (5) 9月1日から9月9日までの間は、沖網を敷設してはなりません。 (6) 8月1日から8月10日までの間及び11月21日から12月8日までの間は、漁 |
| えさけ定第10号 | 幌泉郡えりも町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 4月5日から12月8日 まで | 令和6年2月1日から 個別 令和10年12月31日まで | - | (1) 敷設する身網の敷は、4月20日から8月10日までの間においては3個以下、9 月1日から12月8日までの間においては2個以下でなければなりません。 (2) 9月1日から12月8日までの間に敷設する網の名称は、陸側から順に、陸網、 |
| | | | | | | | | 沖網とします。 (3) 9月1日から11月20日までの間において敷設する陸網は、枠長の陸側から3 分の2以内に敷設しなければなりません。 (4) 4月5日から4月19日までの間及び8月11日から8月31日までの間は、網を 敷設してはなりません。 (5) 9月1日から9月9日までの間は、沖網を敷設してはなりません。 |
| えさけ定第11号 | 幌泉郡えりも町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 4月5日から12月8日 | 令和6年2月1日から 個別 | _ | (6) 8月1日から8月10日までの間及び11月21日から12月8日までの間は、漁 (1) 敷設する身網の数は、4月20日から8月10日までの間においては3個以下、9 |
| | | | | | まで | 令和10年12月31日まで | | 月1日から12月8日までの間においては2個以下でなければなりません。 (2)9月1日から12月8日までの間に敷設する網の名称は、陸側から順に、陸網、沖網とします。 (3)9月1日から11月20日までの間において敷設する陸網は、枠長の陸側から3 |
| | | | | | | | | 分の2以内に敷設しなければなりません。 (4) 4月5日から4月19日までの間及び8月11日から8月31日までの間は、網を 敷設してけなりません。 |
| えさけ定第12号 | 幌泉郡えりも町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 4月5日から12月8日 | 令和6年2月1日から 個別 | _ | (5) 9月1日から9月9日までの間は、沖網を敷設してはなりません。 (6) 8月1日から8月10日までの間及び11月21日から12月8日までの間は、漁 (1) 敷設する身網の数は、4月20日から8月10日までの間においては3個以下、9 |
| TECHNESS IE | TOUR MARKET OF THE PERSON | 771 (94/min - 90) Ball 47 (4.00 7) | | C 17 AC INC. PART OF THE PART | まで | 令和10年12月31日まで | | 月1日から12月8日までの間においては2個以下でなければなりません。 (2) 9月1日から12月8日までの間に敷設する網の名称は、陸側から順に、陸網、 沖網とします。 |
| | | | | | | | | (3) 9月1日から11月20日までの間において敷設する陸網は、枠長の陸側から3 分の2以内に敷設しなければなりません。 (4) 4月5日から4月19日までの間及び8月11日から8月31日までの間は、網を 敷設してはなりません。 |
| | | | | | | | | (5) 9月1日から9月9日までの間は、沖網を敷設してはなりません。(6) 8月1日から8月10日までの間及び11月21日から12月8日までの間は、漁 |
| えさけ定第13号 | 幌泉郡えりも町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 4月5日から12月8日 まで | 令和6年2月1日から 個別 令和10年12月31日まで | _ | (1) 敷設する身網の数は、4月20日から8月10日までの間においては3個以下、9 月1日から12月8日までの間においては2個以下でなければなりません。 (2) 9月1日から12月8日までの間に敷設する網の名称は、陸側から順に、陸網、沖網とします。 |
| | | | | | | | | (3) 9月1日から11月20日までの間において敷設する陸網は、枠長の陸側から3 分の2以内に敷設しなければなりません。 (4) 4月5日から4月19日までの間及び8月11日から8月31日までの間は、網を 敷設してはなりません。 (5) 9月1日から9月9日までの間は、沖網を敷設してはなりません。 |
| えさけ定第14号 | 幌泉郡えりも町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 4月5日から12月8日 | 令和6年2月1日から 個別 | _ | (6) 8月1日から8月10日までの間は、沖縄を敷設してはなりません。 (6) 8月1日から8月10日までの間及び11月21日から12月8日までの間は、漁 (1) 敷設する身網の数は、4月20日から8月10日までの間においては3個以下、9 |
| 7.CI) E 36 14 5 | 元水40人りも叫った人 | / // / / / / / / / / / / / / / / / / / | 人 巴加州 | こりた巨温末 | まで | 令和10年12月31日まで | | 月1日から12月8日までの間においては2個以下でなければなりません。 (2) 9月1日から12月8日までの間に敷設する網の名称は、陸側から順に、陸網、沖網とします。 (3) 9月1日から11月20日までの間において敷設する陸網は、枠長の陸側から3 |
| | | | | | | | | 分の2以内に敷設しなければなりません。 (4) 4月5日から4月19日までの間及び8月11日から8月31日までの間は、網を 敷設してはなりません。 (5) 9月1日から9月9日までの間は、沖網を敷設してはなりません。 |
| えさけ定第15号 | 幌泉郡えりも町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 6月1日から12月8日 | | _ | (6) 8月1日から8月10日までの間及び11月21日から12月8日までの間は、漁 (1)敷設する身網の数は、2個以下でなければなりません。 |
| | | | | | まで | 令和10年12月31日まで | | (2) 敷設する網の名称は、陸側から順に、陸親、沖縄とします。 (3) 敷設する機例を発力を随機は、やみの陸側から30の2以向に敷設しなければなりません。 (4) 6月1日から8月31日までの間は、網を敷設してはなりません。 (5) 9月1日から9月9日までの間は、沖網を敷設してはなりません。 (6) 11月21日から12月8日までの間は、連機してはなりません。 (7) さけ再生度用敷魚に不足が生じるおそれがあるときは、知事は、当該概魚の確保のために必要な計量を指示することがあります。 |
| | | | | | | | | |
| えさけ定第16号 | 幌泉郡えりも町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 4月5日から12月8日 まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | _ | (1) 敷設する身網の数は、4月20日から8月10日までの間においては3個以下、9 月1日から12月8日までの間においては2個以下でなければなりません。 (2) 9月1日から12月8日までの間に敷設する網の名称は、陸側から順に、陸網、 沖網とします。 |
| | | | | | | | | (3) 9月1日から11月20日までの間において敷設する陸網は、枠長の陸側から3 分の2以内に敷設しなければなりません。 (4月5日から4月19日までの間及び8月11日から8月31日までの間は、網を 敷設してはなりません。 |
| | 相合 W - 111 m-11 * | 即何來相關內上也以 | 100 Mg 150 Mg | Ang 1, poles (00) v.br. adia. | 48504540800 | A1064081042 mm | | (5) 8月1日から8月9日までの間は、沖縄を敷設してはなりません。 (6) 8月1日から8月10日までの間及び11月21日から12月8日までの間は、漁 (1) 敷設する身網の数は、4月20日から8月10日までの間においては3個以下、9 |
| えさけ定第17号 | 幌泉郡えりも町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 4月5日から12月8日 まで | 令和6年2月1日から 個別 令和10年12月31日まで | _ | 月1日から12月8日までの間においては2個以下でなければなりません。 (2) 9月1日から12月8日までの間に敷設する網の名称は、陸側から順に、陸網、 沖網がします。 |
| | | | | | | | | (3)9月1日から11月20日までの間において敷設する陸網は、枠長の陸側から3 分の2以内に敷設しなければなりません。 (4)4月5日から4月19日までの間及び8月11日から8月31日までの間は、網を 敷設してはなりません。 |
| | | | | | | | | 敷放してはなりません。 (5) 9月1日から9月9日までの間は、沖網を敷設してはなりません。 (6) 8月1日から8月10日までの間及び11月21日から12月8日までの間は、漁 |

| | | | | | | | | | |
|---------|----------|-----------|------|--------|-------------------|-----------------------------|----|---|---|
| 様さけ定第1号 | 樣似郡樣似町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 6月1日から12月8日 まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | 個別 | - | (1) 敷設する身朝の数は、2個以下でなければなりません。 (2) 敷設する身朝の教徒、建樹から順に、総親、沖縄とします。 (3) 敷設する職の報は、枠長の随機から3分の2以内に敷設しなければなりません。 (4) 6月1日から8月31日までの間は、沖縄を敷設してはなりません。 (5) 9月1日から2月8日までの間は、沖縄を敷設してはなりません。 (6) 11月21日から2月8日まずの間は、連機を敷設してはなりません。 (7) さけ再生度用競魚に不足が生じるおそれがあるときは、知事は、当該頼魚の確保のために必要な措置を指示することがあります。 |
| 様さけ定第2号 | 樣似都樣似町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 6月1日から12月8日 まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | 個別 | _ | (1) 敷設する身側の数は、2個以下でなければなりません。 (2) 敷設する鼻側のを称は、陸側から側に、陸岬、沖縄とします。 (3) 敷設する側のと発は、陸側から側に、砂点、砂点、砂点、砂点、 (4) 6月1日から月31日末での間は、神色敷設してはなりません。 (5) 9月1日から月9日までの間は、神色敷設してはなりません。 (6) 17月2日から12月8日までの間は、漁機を設定してはなりません。 (7) 17月2日から12月8日までの間は、漁機ではなりません。 (8) 17月2日から12月8日までかけらあくされがあるときは、知事は、当該親魚の確保のために必要な措置を指示することがあります。 |
| 様さけ定第3号 | 樣似都樣似町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | まで | 令和10年12月31日まで | 個別 | - | (1) 敷設する身網の数は、2個以下でなければなりません。 (2) 敷設する網の名称は、陸側から順に、陸網、沖網とはす。 (3) 9月1日から1月20日までの間において敷設する陸網は、枠長の陸側から3分の2以内に敷設しなければなりません。 (4) 4月5日から4月19日までの間及び8月11日から8月31日までの間は、網を敷設してはなりません。 (5) 9月1日から9月9日までの間は、沖網を敷設してはなりません。 (6) 8月1日から9月9日までの間及び11月21日から12月8日までの間は、漁獲してはなりません。 (7) さけ再生産用敷魚に不足が生じるおそれがあるときは、知事は、当該製魚の確 |
| 様さけ定第4号 | 樣似郡樣似町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 4月5日から8月15日 まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | 個別 | - | 新設する春朝の数は、1個でなければなりません。 4月5日から4月19日までの間は、熱機してはなりません。 8月1日から8月15日までの間は、漁機してはなりません。 |
| 様さけ定第5号 | 樣似都樣似町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 6月1日から12月8日 まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | 個別 | _ | (1) 敷設する身網の数は、2個以下でなければなりません。 (2) 敷設する側の名称は、陸側から側に、陸側、沖網とします。 (3) 敷設する側の名称は、陸側から側に、透れ、放設しなければなりません。 (4) 6月1日から月31日までの間は、網を敷設してはなりません。 (5) 9月1日から月3日までの間は、網を敷設してはなりません。 (6) 11月21日から12月8日までの間は、漁機で敷設してはなりません。 (7) 11月21日から12月8日までの間は、漁機ではなりません。 (8) 11月21日から12月8日までの間は、漁機ではなりません。 (8) 11月2日から12月8日までが出ておよれがあるときは、知事は、当該親魚の確保のために必要な措置を指示することがあります。 |
| 様さけ定第6号 | 樣似都樣似町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 4月5日から8月15日 まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | 個別 | - | (1) 敷設する身側の敷は、3個以下でなければなりません。 (2) 4月5日から4月19日までの間は、網を敷設してはなりません。 (3) 8月1日から8月15日までの間は、漁獲してはなりません。 |
| 様さけ定第7号 | 樣似郡樣似町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 6月1日から12月8日 まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | 個別 | _ | (1) 数数する身類の数は、2個以下でなければなりません。 (2) 数数する網の名称は、陸側から順に、陸側、沖網とします。 (3) 数数する機制は、枠長の陸側から3分の2以内に数数しなければなりません。 (4) 6月1日から月31日までの間は、熱色数数としばなりません。 (5) 9月1日から月3日までの間は、沖網を数数してはなりません。 (6) 11月21日から12月8日までの間は、漁機してはなりません。 (7) さけ再生産用銀魚に不足が生じるおそれがあるときは、知事は、当該親魚の確保のために必要な措置を指示することがあります。 |
| 様さけ定第8号 | 樣似都樣似町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 6月1日から12月8日 まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | 個別 | - | (1) 敷設する身網の数は、2個以下でなければなりません。 (2) 敷設する網の名称は、陸側から順に、陸網、沖縄とはます。 (3) 敷設する網の名称は、陸側から順に、陸橋、沖縄とはす。 (4) 6月1日から8月31日までの間は、網を敷設してはなりません。 (6) 9月1日から8月8日までの間は、網を敷設してはなりません。 (6) 11月21日から12月8日までの間は、漁獲してはなりません。 (7) さけ再生度用銀魚に不足が生じるおそれがあるときは、知事は、当該親魚の確保のために必要な措置を指示することがあります。 |
| 様さけ定第9号 | 樣似郡樣似町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 6月1日から12月8日 まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | 個別 | - | (1) 教設する身間の数は、全間以下でなければなりません。 (2) 教設する身間の数は、途間から頭に、絶難、沖縄とします。 (3) 教設する機関は、枠長の機構から3分の2以内に教設しなければなりません。 (4) 6月1日から8月3日日本での間は、沖縄を教設してはなりません。 (5) 9月1日から2月8日までの間は、沖縄を教設してはなりません。 (7) さけ再生産用競魚に不足が生じるおそれがあるときは、知事は、当該頼魚の確保のために必要な措置を指示することがあります。 |

| 浦さけ定第1号 | 浦河郡浦河町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 4月5日から12月8日 まで | 令和10年12月31日まで | | - | (1) 敦設する暴卵の数は、2個以下でなければなりません。 (2) 敦設する網の名称は、陸側から順に、陸網、沖縄とします。 (3) 9月1日から11月20日までの間におい「敦設する機網は、枠長の陸側から3分の2以内し敷設しなければなりません。 (4) 4月5日から4月19日までの間及び8月11日から8月31日までの間は、網を敷設してはなりません。 (5) 9月1日から9月9日までの間は、沖縄を敷設してはなりません。 (6) 8月1日から8月10日までの間及び11月21日から12月8日までの間は、漁獲してはなりません。 (7) さけ再生進用観魚に不足が生じるおそれがあるときは、知事は、当該親魚の確 |
|----------|----------|-----------|------|--------|--------------------|-----------------------------|----|---|--|
| 浦さけ定第2号 | 浦河郡浦河町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 4月5日から8月15日 まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | 個別 | _ | 就設する鼻網の製は、1個でなければなりません。 4月5日から4月19日までの間は、締を敷設してはなりません。 8月1日から8月15日までの間は、漁獲してはなりません。 |
| 浦さけ定第3号 | 浦河郡浦河町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 4月5日から12月8日 まで | 令和10年12月31日まで | 個別 | - | (1) 敷設する身網の数は、4月20日から8月10日までの間においては1個、9月1日から12月8日までの間においては2個以下では7九はなりません。 (2) 敷設する例の名称は、静場から順に、静場、沖縄します。 (3) 9月1日から11月20日までの間において敷設する陸網は、枠長の陸側から3分の2以内に敷設しなければなりません。 (4) 4月5日から4月19日までの間及び8月11日から8月31日までの間は、網を敷設してはなりません。 (5) 9月1日から9月9日までの間は、沖網を敷設してはなりません。 (6) 8月1日から8月10日までの間及び11月21日から12月8日までの間は、漁獲してはなりません。 |
| 浦さけ定第4号 | 浦河郡浦河町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 4月5日から8月15日 まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | 個別 | - | (1) 査設する身輌の数は、2個以下でなければなりません。 (2) 4月5日から4月19日までの間は、維整数してはなりません。 (3) 8月1日から8月15日までの間は、進獲してはなりません。 |
| 浦さけ定第5号 | 浦河郡浦河町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 4月5日から12月8日 まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | 個別 | - | (1) 数数する鼻側の数は、2個以下でなければなりません。 (2) 数数する側の名称は、路側から順に、路線、沖側とします。 (3) 9月1日から11月20日までの間において数数する陸網は、枠長の陸側から3分の2以内に数数しなければなりません。 (4) 4月5日から4月19日までの間及び6月11日から8月31日までの間は、網を数数してはなりません。 (5) 9月1日から8月10日までの間及び11月21日から12月8日までの間は、後後にはなりません。 (7) 8月1日から8月10日までの間及び11月21日から12月8日まで間は、漁援してはなりません。 |
| 浦さけ定第6号 | 浦河郡浦河町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 4月5日から8月15日 まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | 個別 | - | (1) 敷設する身網の製は、1個でなければなりません。 (2) 4月5日から4月19日までの間は、綿を敷設してはなりません。 (3) 8月1日から8月15日までの間は、漁獲してはなりません。 |
| 浦さけ定第7号 | 浦河郡浦河町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 4月5日から12月8日 まで | 令和10年12月31日まで | | - | (1) 敷設する身棚の数は、2個以下でなければなりません。 (2) 敷設する網の名称は、陸側から順に、陸網、沖網とします。 (3) 9月1日から1月20日までの間において乗放する陸側から3分の2以内に敷設しなければなりません。 (4) 4月5日から4月19日までの間及び8月11日から8月3日までの間は、網を敷設してはなりません。 (5) 9月1日から9月9日までの間は、沖網を敷設してはなりません。 (6) 8月1日から8月10日までの間及び811月21日から12月8日までの間は、漁獲してはなりません。 (7) さけ再生塩再販魚に不足が生じるおそれがあるときは、知事は、当該親魚の確 |
| 浦さけ定第8号 | 浦河郡浦河町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 4月5日から8月15日 まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | | _ | (1) 敷設する身綱の数は、1個でなければなりません。 (2) 4月5日から4月19日までの間は、網を敷設してはなりません。 (3) 8月1日から8月15日までの間は、漁獲してはなりません。 |
| 浦小さけ定第1号 | 浦河都浦河町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 8月1日から11月15 日まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | 個別 | - | (1) 教設する身綱の数は、1個でなければなりません。 (2) 8月1日から1月7日までの間は、海後敗してはなりません。 (3) 11月1日から11月15日までの間は、漁援してはなりません。 (4) さけ再生産期盤(に下足が生じるおそれがあるときは、知事は、当該税魚の確保のために必要な措置を指示することがあります。 |

| 浦小さけ定第2号 | 浦河郡浦河町地先 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 8月1日から11月15 日まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | - | (1) 敷設する身網の数は、1個でなければなりません。 (2) 8月1日から月31日までの間は、無参数使してはなりません。 (3) 11月1日から11月15日までの間は、漁獲してはなりません。 (4) さけ再生産用親魚に不足が生じるおそれがあるときは、知事は、当該親魚の確保のために必要な措置を指示することがあります。 |
|----------|----------------------|------|--------|--------------------|-----------------------------|---|---|
| 三さけ定第1号 | 日高郡新ひだか町地先 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 4月5日から12月11 日まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | _ | (1) 敷設する身棚の数は、2個以下でなければなりません。 (2) 敷設する網の名称は、陰側から頭に、陸網、沖網とします。 (3) 男月1日から11月23日までの間において敷設する陸網は、枠長の陸側から3分の2以内に敷設しなければなりません。 (4) 4月5日か4月19日までの間及び8月11日から8月31日までの間は、網を敷設してはなりません。 (5) 9月1日から9月0日までの間は、沖網を敷設してはなりません。 (6) 8月1日から8月10日までの間及び1月24日から12月11日までの間は、漁獲してはなりません。 (7) さけ再生座用敷魚に不足が生じるおそれがあるときは、知事は、当該頼魚の確 |
| 三さけ定第2号 | 日高額新ひだか町地先 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 4月5日から8月15日 まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | _ | (1) 敷飲する身類の数は、1個でなければなりません。 (2) 4月5日から4月19日までの間は、無差数数してはなりません。 (3) 8月1日から8月15日までの間は、漁獲してはなりません。 |
| 三さけ定第3号 | 日高郡新ひだか町地先 別級漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 6月1日から12月11 日まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | - | (1) 敷設する身網の数は、2個以下でなければなりません。 (2) 敷設する身網の数は、接触分の場に、膀離、沖縄とします。 (3) 敷設する勝網は、終長の陰側からら分の2以内に製設しなければなりません。 (4) 6月 1日から9月3日までの間は、排機を数配してはなりません。 (5) 9月 1日から9月3日までの間は、沖縄を数配してはなりません。 (6) 1月月24日から12月 11日までの間は、漁機としてはなりません。 (7) さけ再生産用親鬼に不足が生じるおそれがあるときは、知事は、当該親魚の確保のために必要な措置を指示することがあります。 |
| 三さけ定第4号 | 日高郡新ひだか町地先別(統議場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 4月5日から12月11 日まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | _ | (1) 敷設する身網の数は、2個以下ではければなりません。 (2) 敷設する身網の数は、2個以下ではければなりません。 (3) 9月1日から11月23日までの間において敷設する陸網は、枠長の陸側から3 分の2以内に敷設しばければなりません。 (4) 4月5日から4月19日までの間及び8月11日から8月31日までの間は、網を敷設してはなりません。 (5) 9月1日から9月0日までの間及び1月24日から12月11日までの間は、漁獲してはなりません。 (6) 8月1日から8月10日までの間及び11月24日から12月11日までの間は、漁獲してはなりません。 (7) さけ再生産用頼機に不足が生じるおそれがあるときは、知事は、当該頼魚の確 |
| 三さけ定第5号 | 日高額新ひだか町地先 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 4月5日から8月15日 まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | - | (1) 敷設する身網の数は、1個でなければなりません。 (2) 4月5日から4月19日までの間は、網を敷設してはなりません。 (3) 8月1日から8月15日までの間は、漁獲してはなりません。 |
| 静さけ定第1号 | 日高郡新ひだか町地先 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 4月5日から12月11 日まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | | (1) 敷設する身網の数は、2個以下でなければなりません。 (2) 敷設する網の名称は、陸側から順に、陸網、沖網とします。 (3) 9月1日から11月23日まで間間において敷設する陸網は、枠長の陸側から3分の2以内に敷設しなければなりません。 (4) 4月5日から4月19日までの間及び8月11日から8月31日までの間は、網を敷設してはなりません。 (5) 9月1日から月5日までの間は、沖網を敷設してはなりません。 (6) 8月1日から8月10日までの間及び11月24日から12月11日までの間は、漁獲してはなりません。 (7) さけ再生産用頼線に不足が生じるおそれがあるときは、知事は、当該頼魚の確 |
| 静さけ定第2号 | 日高郡新ひだか町地先 別級漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 4月5日から8月15日 まで | 令和10年12月31日まで | | 新設する身根の数は、1億でなければなりません。 4月5日から4月9日9日までの間は、無を数設してはなりません。 8月1日から8月15日までの間は、漁獲してはなりません。 |
| 静さけ定第3号 | 日高都新ひだか町地先別(株舗場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 6月1日から12月11 日まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | _ | (1) 敷設する身網の数は、2個以下でなければなりません。 (2) 敷設する身網の数は、2個以下でなければなりません。 (3) 敷設する腕の名称は、除骨の冷側に、膀胱・溶料とします。 (3) 敷設する陸網は、枠長の陸側からの分の2以内に敷設しなければなりません。 (4) 6月1日から9月3日までの間は、沖網を敷設してはなりません。 (5) 9月1日から9月8日までの間は、沖網を敷設してはなりません。 (6) 11月24日から12月11日までの間は、漁機してはなりません。 (7) さけ再生産用親魚に不足が生じるおそれがあるときは、知事は、当該親魚の確保のために必要な措置を指示することがあります。 |

| 静さけ定第4号 | 日高郡新ひだか町地先別級漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 6月1日から12月11 日まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | 個別 | - | (1) 敷設する身網の数は、1個でなければなりません。 (2) 6月1日から月8日までの間は、網を数比してはなりません。 (3) 11月24日から12月11日までの間は、漁獲してはなりません。 (4) さけ再生産用競魚に不足が生じるおそれがあるときは、知事は、当該親魚の確保のために必要な措置を指示することがあります。 |
|----------|----------------------|------|--------|--------------------|-------------------------------|----|--------------|---|
| 静さけ定第5号 | 日高郡新ひだか町地先別級漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 6月1日から12月11 日まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | 個別 | - | (1) 敷設する身網の数は、1個でなければなりません。 (2) 6月1日から8月31日までの間は、網を敷設してはなりません。 (3) 11月24日から12月11日までの間は、漁獲してはなりません。 (4) さけ再生産用親血に不免が生じるかそれがあるときは、知事は、当該親魚の確保のために必要な措置を指示することがあります。 |
| 静さけ定第6号 | 日高郡新ひだか町地先 別級漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 6月1日から12月11 日まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | 個別 | _ | (1) 敷設する身網の数は、2個以下でなければなりません。 (2) 敷設する身網の数は、2個以下でなければなりません。 (2) 敷設する網の名称は、陸側から順に、陸側、沖網とはます。 (3) 敷設する能網は、枠長の陰側から3分の2以内に敷設しなければなりません。 (4) 6月1日から3月8日までの間は、網を敷設してはなりません。 (6) 1月月2日から3月8日までの間は、網を敷設してはなりません。 (6) 11月24日から12月11日までの間は、港獲してはなりません。 (7) さけ再生座用親魚に不足が生じるおそれがあるときは、知事は、当該親魚の確 保のために必要な措置を掲示することがあります。 |
| 静小さけ定第1号 | 日高郡新ひだか町地先別級漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 9月1日から11月15 日まで | 5 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | 個別 | - | (1) 敷設する身線の敷は、1個でなければなりません。 (2) 11月1日から11月15日までの間は、漁獲してはなりません。 (3) さけ再生産用親魚に不足が生じるおそれがあるときは、知事は、当該親魚の確保のために必要な措置を指示することがあります。 |
| 新さけ定第1号 | 新冠郡新冠町地先 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 6月1日から12月11 日まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | 個別 | _ | (1) 敷設する身網の数は、2個以下でなければなりません。 (2) 敷設する身網の数は、2個以下でなければなりません。 (2) 敷設する網の名称は、陸側から順に、陸側、沖網とはます。 (3) 敷設する施網は、枠長の壁側から3分の2以内に敷設しなければなりません。 (4) 6月1日から8月31日までの間は、網を敷設してはなりません。 (5) 9月1日から9月8日までの間は、沖縄を敷設してはなりません。 (6) 11月24日から12月11日までの間は、漁獲してはなりません。 (7) 2け7再生産用穀組に不及が生ごあされがあるときは、知事は、当該親魚の確 保のために必要な措置を指示することがあります。 |
| 新さけ定第2号 | 新冠郡新冠町地先 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 6月1日から12月11 日まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | 個別 | - | (1) 敷設する身棚の数は、2個以下でなければなりません。 (2) 敷設する身棚の数は、2個以下でなければなりません。 (2) 敷設する棚の名称は、陸側から周に、陸県、沖縄とはます。 (4) 6月1日から8月31日までの間は、網を敷設してはなりません。 (5) 9月1日から9月8日までの間は、網を敷設してはなりません。 (6) 11月24日から12月11日までの間は、漁港してはなりません。 (7) 3片7日と月から9月8日までが開は、漁港してはなりません。 (7) 3片7日と月11日までの間は、漁港してはなりません。 (8) 11月24日から12月11日までの間は、漁港してはなりません。 (8) 40円のためでなる場合ではなりません。 (8) 40円のためでは一般であることがあります。 |
| 新さけ定第3号 | 新冠郡新冠町地先 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 6月1日から12月11 日まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | 個別 | | (1) 教設する身網の数は、2個以下でなければなりません。 (2) 教設する網の名称は、陸側から順に、陸網、沖網とします。 (3) 教設する陸網は、枠長の陸側から3分の2以内に教設しなければなりません。 (4) 6月1日から8月3日日までの間は、沖網を教設してはなりません。 (5) 9月1日から9月8日までの間は、沖網を教設してはなりません。 (6) 11月24日から12月11日までの間は、漁獲してはなりません。 (7) さげ再生産用報魚に不足が生じるおそれがあるときは、知事は、当該親魚の確保のために必要な措置を指示することがあります。 |
| 門さけ定第1号 | 沙流郡日高町地先 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 4月5日から12月11 日まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | 個別 | - | (1) 敷設する身網の数は、2個以下でなければなりません。 (2) 敷設する網の名称は、陸側から順に、陸側、沖網とします。 (3) 9月1日から1月23日までの間において敷設する陸網は、枠長の陸側から3分の2以内に敷設しなければなりません。 (4) 4月5日から4月19日までの間及び8月11日から8月31日までの間は、網を敷設してはなりません。 (5) 9月1日から9月8日までの間は、沖網を敷設してはなりません。 (6) 8月1日から9月8日までの間及び11月24日から12月11日までの間は、漁獲してはなりません。 |
| 門さけ定第2号 | 沙流郡日高町地先 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 4月5日から8月15E まで | 日 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | 個別 | - | (7) さけ・再生産用頼魚に不足が生じるおそれがあるときは、知事は、当該親魚の確 (1) 敷設する身網の数は、1個でなければなりません。 (2) 4月5日から4月19日までの間は、熱後敷設してはなりません。 (3) 8月1日から8月15日までの間は、漁後してはなりません。 |
| | | | | | | ı | | 1 |

| 門さけ定第3号 | 沙流郡口高町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | 個別 | - | (1) 敷設する身網の数は、2個以下ではければなりません。 (2) 敷設する網の名称は、陸側から順に、陸側、沖縄とします。 (3) 敷設する網の名称は、陸側から3分の2以内に敷設しなければなりません。 (4) 6月 日から6月31日までの間は、機を敷設してはなりません。 (6) 61 日846日まり、日本日の間は、機能を放してはなりません。 (6) 11月84日から1月31日までの間は、強振してはなりません。 (7) さけ再生度用親急に不足が生じるおそれがあるときは、知事は、当該親魚の確 傑のために必要な措置を指示することがあります。 |
|---------|----------|-----------|------|--------|--------------------|-----------------------------|----|---|---|
| 門さけ定第4号 | 沙流郡日高町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 4月5日から12月11 日まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | 個別 | - | (1) 敷設する身網の数は、2個以下でなければなりません。 (2) 敷設する網の名称は、陸側から順に、陸網、沖縄とします。 (3) 9月1日から1月23日までの間において敷設する陸網は、枠長の陸側から3分の2以内し敷設しなければなりません。 (4) 4月5日から4月19日までの間及び8月11日から8月31日までの間は、網を敷設してはなりません。 (5) 9月1日から9月8日までの間は、沖縄を敷設してはなりません。 (6) 8月1日から9月8日までの間及び11月24日から12月11日までの間は、漁獲してはなりません。 (7) さけ再生使用敷魚に不足が生じるおそれがあるときは、知事は、当該親魚の確 |
| 門さけ定第5号 | 沙流郡日高町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 4月5日から8月15日 まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | 個別 | - | 熟設する寿柳の数は、1億でなければなりません。 4月5日から4月19日までの間は、緑巻数してはなりません。 8月1日から8月15日までの間は、漁獲してはなりません。 |
| 門さけ定第6号 | 沙流郡日高町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 4月5日から12月11 日まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | 個別 | - | (1) 敷設する鼻側の数は、2個以下では1ればなりません。 (2) 敷設する胸の名称は、静物から順に、静場、沖積とします。 (3) 9月 1日から11月23日までの間において敷設する機制は、枠長の機側から3 分の2以内に実験しなければなりません。 (4) 4月5日から4月19日までの間及び8月11日から8月31日までの間は、網を敷設しては対けません。 (6) 8月1日から9月8日までの間及び11月24日から12月11日までの間は、漁機してはなりません。 (6) 8月1日から8月10日までの間及び11月24日から12月11日までの間は、漁機してはなりません。 (7) さけ再生展用銀魚に不足が生じるおそれがあるときは、知事は、当該機魚の確 |
| 門さけ定第7号 | 沙流郡日高町地先 | 別紙漁場図のとおり | 定置漁業 | さけ定置漁業 | 4月5日から8月15日 まで | 令和6年2月1日から 令和10年12月31日まで | 個別 | - | (1) 敷設する身網の数は、1個でなければなりません。 (2) 4月5日から4月19日までの間は、網を敷設してはなりません。 (3) 8月1日から8月15日までの間は、漁獲してはなりません。 |